

# 風の子・海の子・光の子

## ☆金谷小 スマイル☆ 8号

令和6年11月21日(木)発行 文責 校長：山之口博子



### 金谷小学校の教育目標

「豊かな心を持ち、自ら考え、正しく判断し、進んで実践するたくましい児童の育成」

## ～行事いっぱい！成長するかなやの子～

### かんがえて工夫する子・なかよくみんなに親切な子・やる気をもちがんばる子

10月から11月にかけて、学校内外でたくさんの行事がありました。金谷っ子たちは、行事を通して、多くことを学んでいます。嬉しいこと、思い通りいかないこと等、個々の経験は様々ですが、確実に成長をしていることが一人一人の姿から伝わってきます。

#### 《子どもたちの様子》

#### ①5年生「ふれあい体験学習」



10月16・17日に、串間市の5年生128名が参加し、1泊2日の宿泊学習が青島少年自然の家で行われました。学校では体験できない貴重な学びができる宿泊学習。野外炊飯では、火起こしやカレー作りをし、思い出深いものとなりました。金谷小からは6名が参加しました。退所式では、児童代表の言葉を河野らるさんが堂々と発表し参加者から拍手をもらいました。

#### ②「ビブリオトーク大会」



11月6日にビブリオトーク大会が行われました。図書委員会がお薦めの一冊を紹介してくれました。聞く人は最も読みたくなった本に投票してビブリオトーク大会のグランプリを選びます。グランプリは、6年生の塩見さやさんでした。このビブリオトーク大会をきっかけに、一人一人がたくさんの本にふれて、さらに心を豊かにしてほしいと思います。

#### ③「串間市音楽大会♪」



11月8日に串間市音楽大会が串間市文化会館大ホールで行われました。プログラムは4番目。発表内容は、合唱「虹(手話)」「Tomorrow ミュージカルアニーより」でした。本番では、これまでの練習の成果を発揮し、金谷っ子一人一人の歌声が一つのハーモニーとなって大きなホールに響き渡りました♪とても素晴らしかったです！

合唱後の子どもたちは、やりきったという満足気な表情を見せていました。保護者の皆様もたくさん応援にいただき、ありがとうございました。

④ 5・6年生「串間市陸上大会」



11月12日に串間市陸上競技場において第59回串間市小学校陸上記録会が開催されました。素晴らしい晴天の下、各校の高学年児童199名が陸上競技を通して、自分の記録に挑戦しました。開会式では、本校の和田のあさんが選手宣誓を行いました。競技では、どの子どもも学校で練習した成果を本番で発揮することができました。

☆入賞おめでとうございます！☆

走り幅跳び第1位 3m48cm 轟さわさん

ソフトボール投げ第1位 32m56cm 田村くるみさん

400mリレー第2位 1分3秒05 (塩見さやさん、轟さわさん、和田のあさん、田村くるみさん)

⑤ 「土木の日」



11月18日は「土木の日」でした。宮崎県串間土木事務所と串間市建設協議会の皆様が来校されて、土木の日のイベントが開催されました。高所作業車に乗ったり、ドローン进行操作したり、ユンボを運転したり様々な体験をすることができました。子どもたちは、自分たちが安全で安心な暮らしができているのは、土木に関わる方々のおかげであることに気付くことができました。この様子はMRTニュースで紹介されました♪

《11月末の主な行事予定》

25日(月) 振替休業日(11月30日分)

27日(水) 避難訓練(不審者対応)

28日(木) 全校朝会(人権教育)

29日(金) 串間中入学説明会(6年)

もちつき大会準備

30日(土) 持久走大会

もちつき大会



《12月の主な行事予定》

5日(木) みやざき学力調査(4年)

串間市学力調査、PTA役員選考会

6日(金) 串間市学力調査

13日(金) 金谷っ子くしま学かるた大会

23日(月) 2学期終業式、集団下校

24日(火) ~ 1月7日(火) 冬休み

※変更がある時はマチコミにてお知らせします。

☆親子ミニ知識コーナー☆

「しつけ」とは?

「最近子どもが反抗的で…」 「宿題をしなくて…」 「ゲームばかりしていて…」 等、最近お子さんについての心配事やしつけの難しさ等を感じているお父さんお母さんはいらっしゃいませんか?



先日、「しつけ」について興味深いお話を聞きました。「しつけ」とは子どもの人格や才能を伸ばし、社会において自律した生活を送れるよう、子どもをサポートして社会性を育む行為です。たとえしつけのためだと言っても、頬を叩いたり、夕飯を抜いたりする等の体罰や子どもの心を傷つける暴言は、子どもにとって逆効果となります。子どもの問題行動には必ず理由があります。子どもを一人の人格として尊重しましょう。子どもは話をしたがついてきます。子どもの気持ちに寄り添って話を聴くことが大切です。聴くポイント①否定的な表現を肯定的

に言い換えてみる②子どものそばで、うなづきながら聴く

「しつけ」とは、罰を与えることではありません。

そのような罰からは、憎しみ、報復、反抗、自分は価値のない人間だという気持ちがわいてくる可能性があります。子どもをほめて育てることが大切です。まずは、頑張っている時にすかさずほめてやってください。